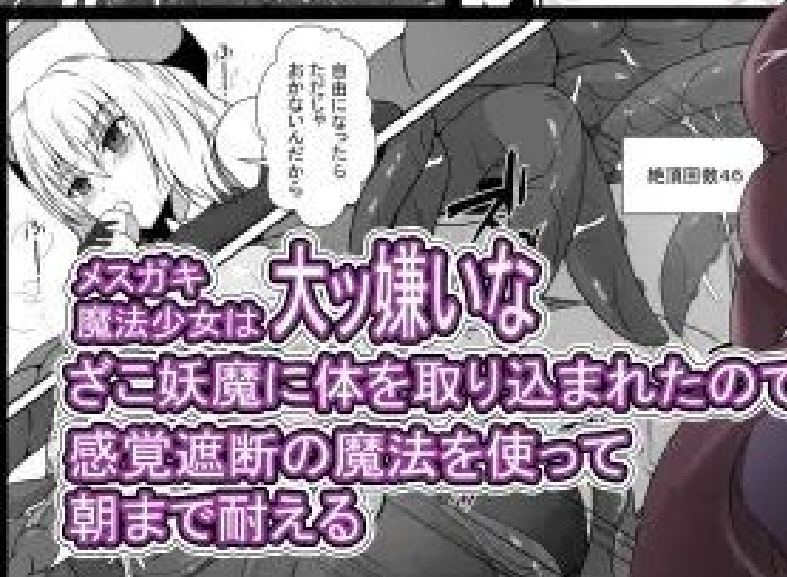




感覚遮断
触手
魔法少女

ページ数
本編50頁

あたしは妖魔が嫌い



人のよわよわな
心の悪感情を
拾って食べて

成長する

ハイエナのような
ゴミゴミ生物



あたし達
魔法少女の敵だ



それが妖魔





もうしおねちゃんの
性格の悪さには
目を瞑るとして

でも油断は
だめロム

妖魔に
命はない

だから体の一部でも
残ってたら
復活しちゃうんだから

って言ったそばから
何で変身解いてるの!?

ううざ

だから説教
やめてって

クス　クス　☆

あたしの魔法で
浄化したんだから
カケラひとつ
残ってるわけないでしょ

バツじゃないの

ちよつと
しおねちゃん!

まつロム

キラ　キラ

せめてまわりに
探知の魔法だけでも

いやでーす
自分でやればー？

できるなら最初から
魔法少女を戦わせる
ようなことはしてないロム



ボクたちは
この世界じゃマホウに
制限がかかってるんだから

それ分かってる
よね！

だから？

もうしおねちゃん
ってば！

うっさい！

ジュルルル

あたしはもう
今日はおしまい！

疲れたので魔法は
つかいませーん

疲れたって
飛翔と浄化しか
使つてないよね

それでももう
つかいませーん

しおねちゃん！







しおねちゃん
大丈夫ロム？

平気

でもちょっと
ひやっとした

うわっ
ももっ...

ぞわあ

寸前のところで
魔法少女に変身したから
完全には取り込まれ
なかったけどね

ならよかった
まったく...

ニール

ってか
ナニコレ

おそらくこの妖魔は
一帯の地面と
同化してるロム

はあ!?

だから
油断しちゃダメって
言ったロム

うるさい



なにそれ
どういうこと？

さつきしおねちゃんが
浄化した妖魔は
多分ここら一帯の妖魔の
ほんの一部なんだと思う

ボクも
油断してたロム

まさかここまで
大きくなってたなんて

そう

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ

それならッ!

!!?

しおねちゃん
だめロム!

そんなでかい魔法を
地面に撃ったら
辺り一帯が
酷いことになるロム!

むにっ

そんなのは
絶対、無理

さっきから体に何か
這ってすづく
気持ち悪いんだから

ならどうしろっての
このまま埋まってる
って?

ずちっ

そんなことは
言っていないロム

ただゆっくりと
魔法を編み込んで
放出して

地盤が崩壊
しないように
妖魔だけを
浄化するロム

そんな器用な真似
今はできない



全てぶっこわす!

だから!



気持ち悪い……

気持ち悪い……

気持ち悪い……

体のほとんどが
このざこ妖魔に
取り込まれたから
精密な魔力の
コントロールは無理



せめて夜明けまで
待つロム

や、やめるロム!

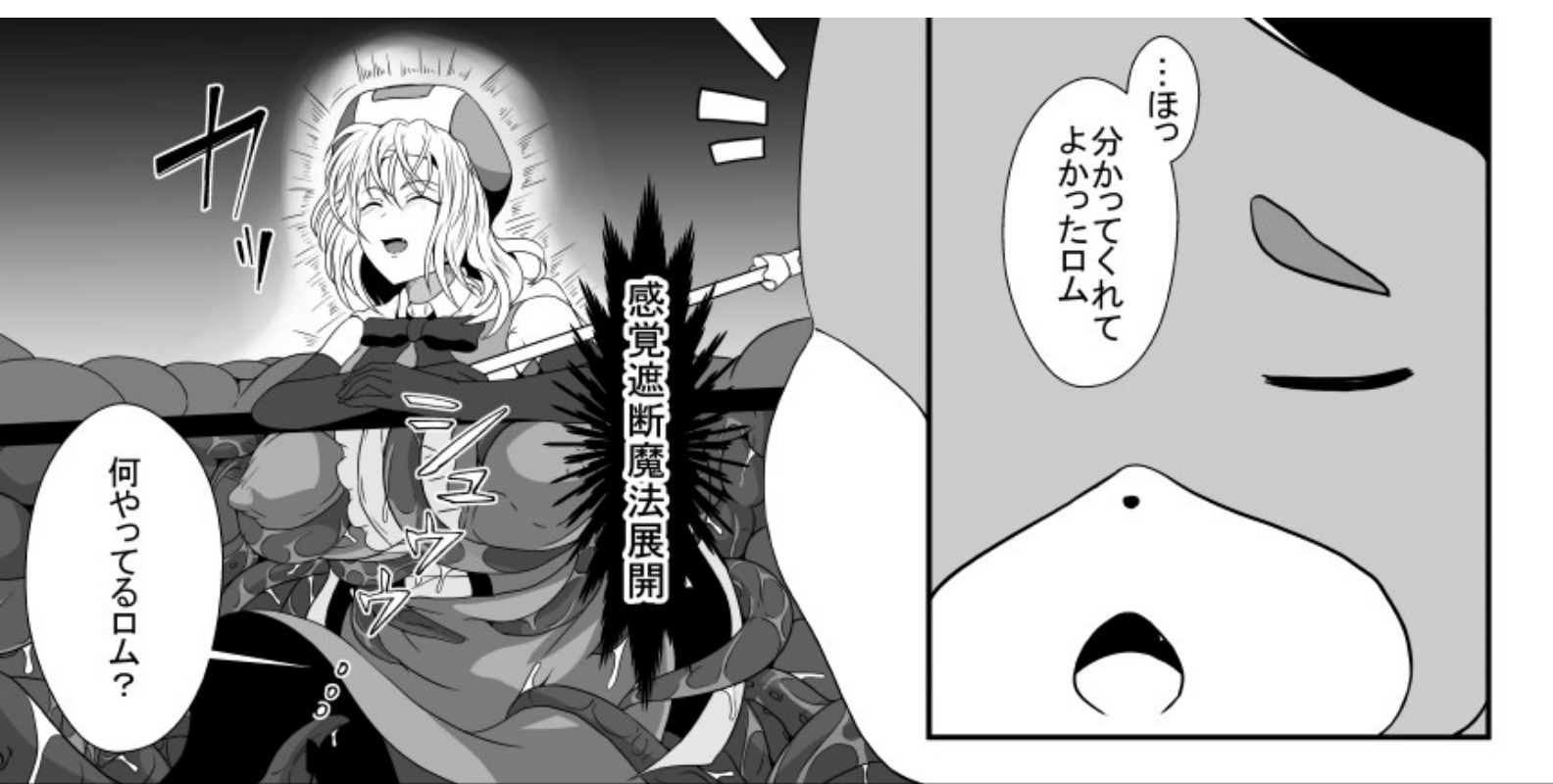


夜明けになれば妖魔は
活動できなくなる

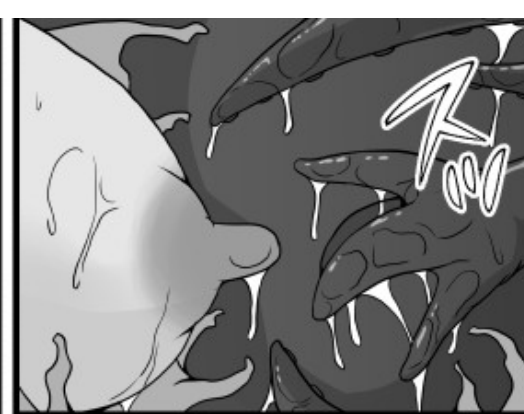
しおねちゃんの魔力なら
半日くらいは妖魔に
取り込まれても
何の影響もないはずロム

はあ……

……分かった
仕方ないなあ







三十分後

クス
クス

くり
くり

魔法少女に知識で
負けるなんて
ほんっと魔法の妖精なの？

あははははッ！

ようわーい

うう、負けたロム

やーい

ざーん♡

きゅ♡

ざこ妖精

うう…
屈辱ロム

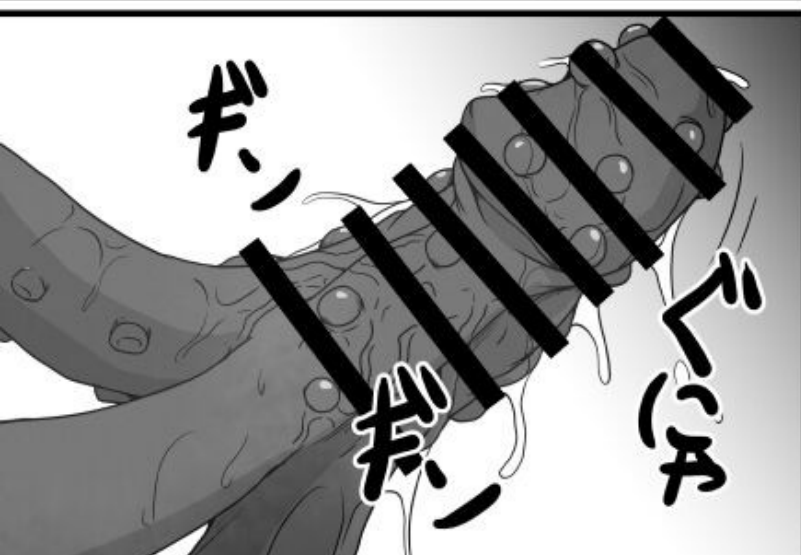
も、もう一回！

ええー
何度やっても
同じでしょw

まあでもいいよ
暇だし

相手して
あげる♡

くちゅっ♡
くちゅっ♡





一時間後

うう…
何回やっても
勝てないロム

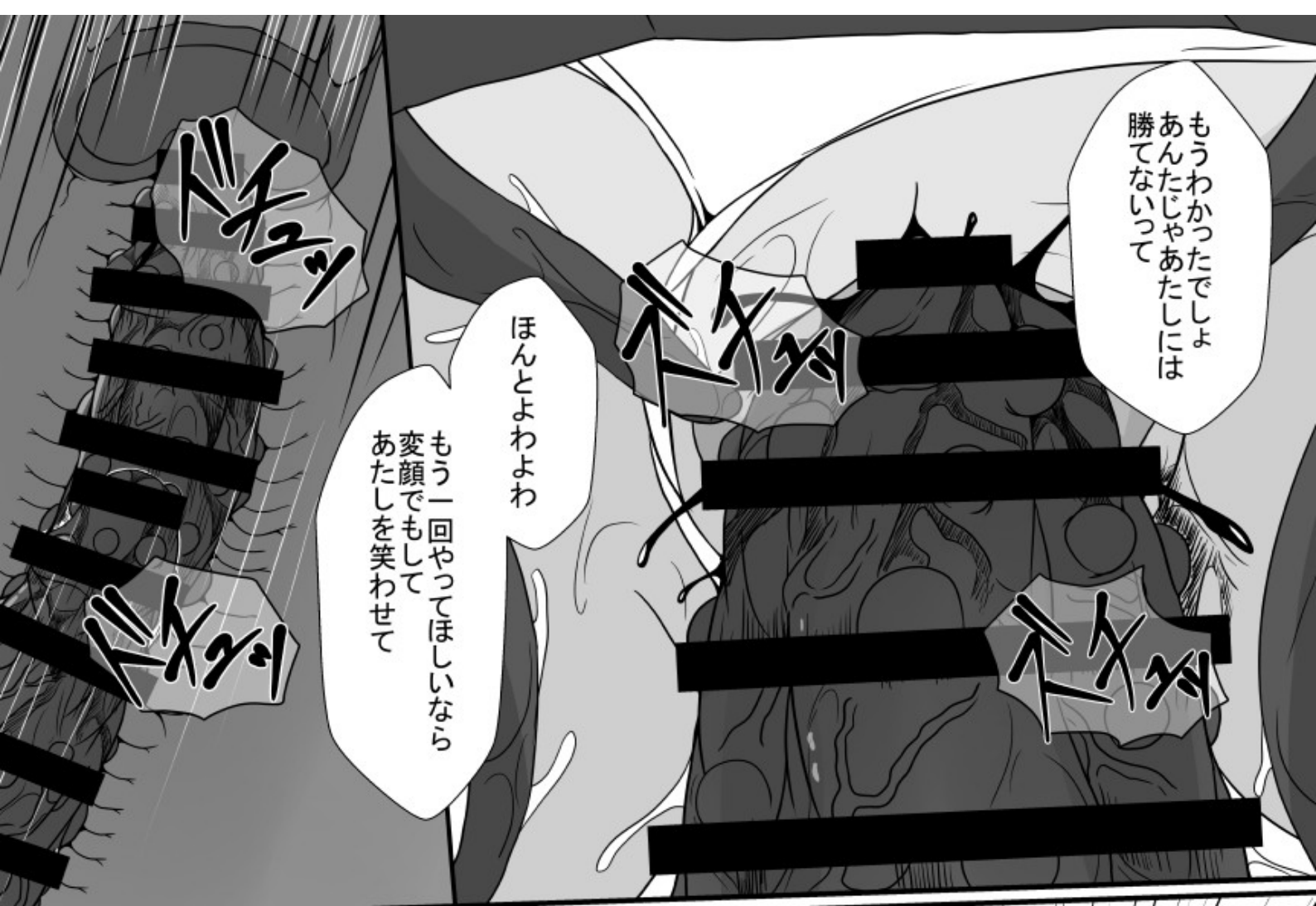
流石に
弱すぎない？

もう飽きた

も、もう一回ロム！

それ何回目？

つ、次こそは勝てるロム
勝ち逃げはゆるさないロム



もうわかったでしょ
あんたじゃあたしには
勝てないって

ほんとよわよわ

もう一回やってほしいなら
変顔でもして
あたしを笑わせて



もうやでーす

そんなあ

もう一回！
お願い！
今度は絶対
勝つロム！

つまんね

うう…勝ち逃げ
された口ム

それより
喉乾いたー

ねえ何か
飲物買ってきて

このまま
朝まで我慢は
耐えられない

ヒ
ッ
ッ
ッ

ヒュルル

トク

コ
ホ
ホ
♡



…なら飲物
買ってくるから
もう一回

んわお

しりとりは嫌だつて
言ってるでしょ

なら僕も
買ってこないロム

んわお

……なら
この地面ぶっ壊して

アルイッ

わ、わかったロム！
買ってくるロム！

ムニ

クス

最初から素直に
そう言え

ばーか♡

このあたしに取引を
持ちかけるなんて
生意気は二度と
しないでね♡

いぼま……♡

ご、ごめんね
しおねちゃん



朝まで
このままって
流石に辛いかも

それにしても
ほんとに暇…

ぬるー



とほっ

キゅんっ♡

クチュっ♡

キゅんっ♡

いっ
39
11

しっ
39
11

はあ…

なんであたしが
こんな目に



ぬる
13131...



ロムの相手も
飽きたし

何して
過ぎよう

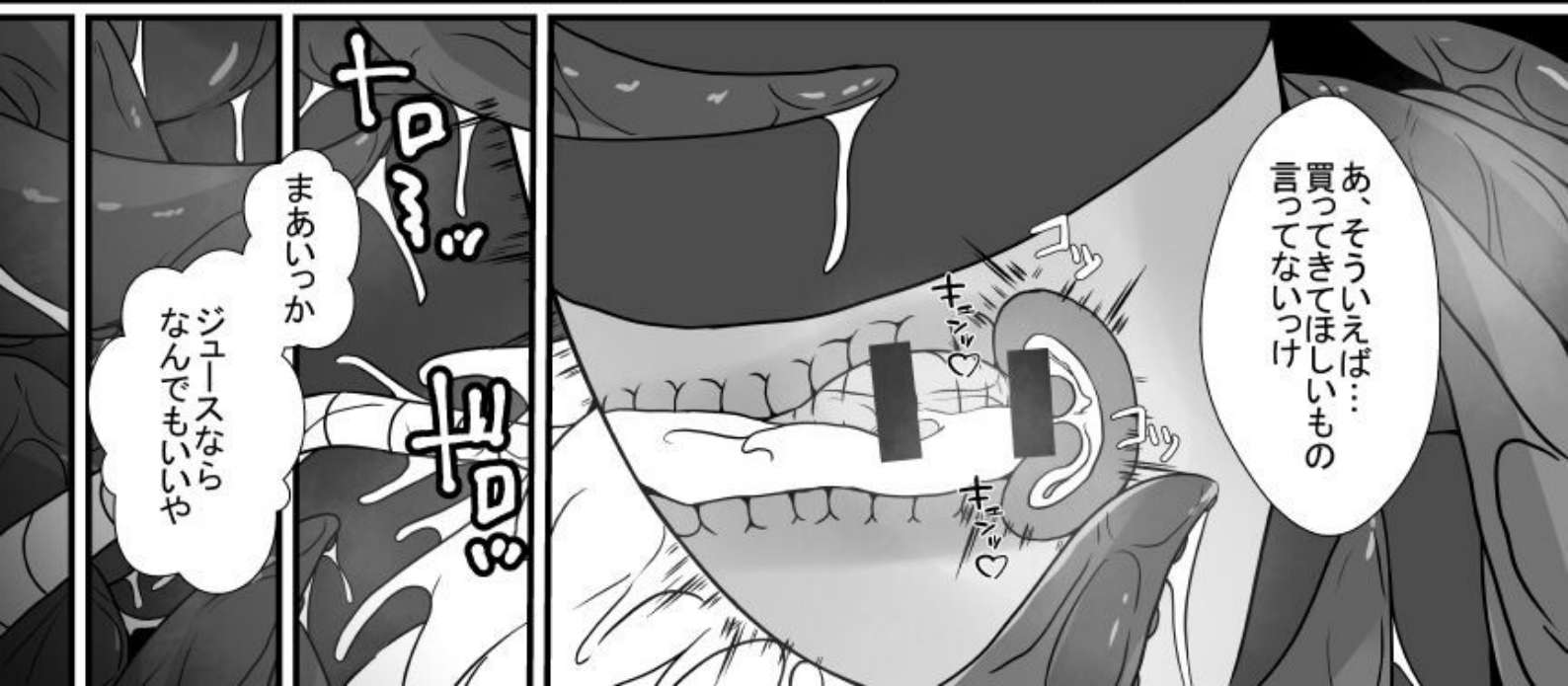


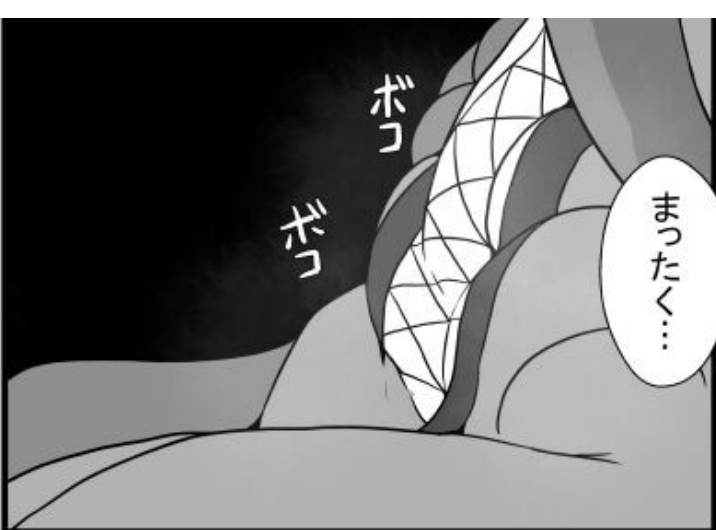
とほっ

とほっ

とほっ

とほっ











なんたる
さつきから
ほんとに暑い

汗が
止まらない
妖魔に
体を包まれてる
からかな

熱がこもってる
のかも

絶頂回数40

ろろろろろ





はあ



……遅い



全くどこまで
買いにいつてるんだろ

パシリ一つ
満足にできないの？

あいつ

ほんと使えない
妖精さん

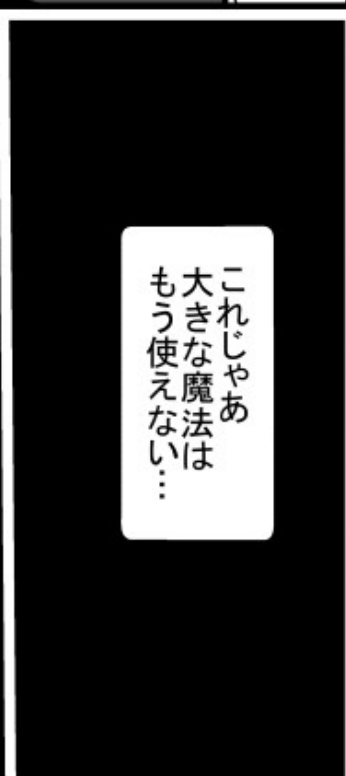
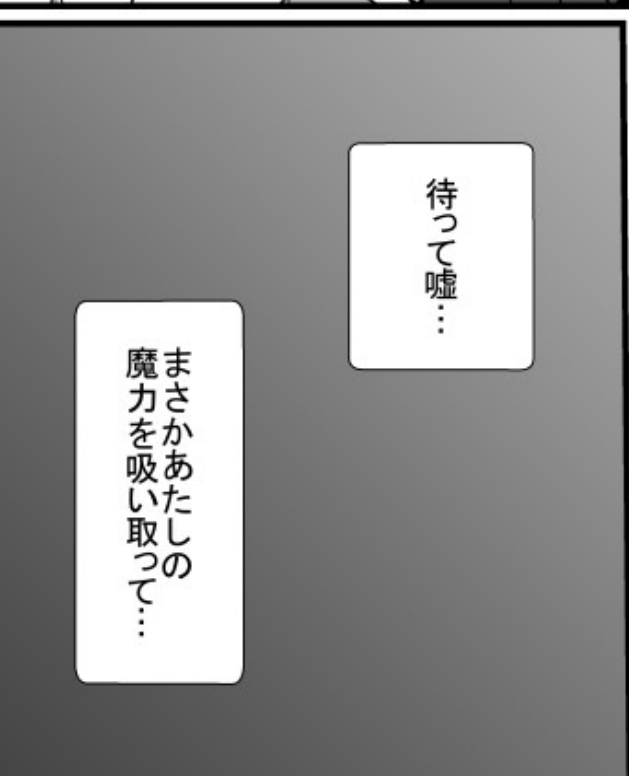
絶頂回数124



なに、これ？

絶頂回数130

ドボォッ





さっき一瞬だけ
感じたあれ

やだッ!

ヤダヤダヤダッ!

抵抗も思考も何もかもを
奪われたようなあの感覚



一瞬だけでも
あれだったのに

感覚遮断の魔法が完全に
維持できなくなったら...

あれをずっと?



どんどんあたしの
魔力が減ってる

ドッ

日没までは
まだまだ時間があるのに

ダメ…

もうあたしの
魔力が…

やだ！
だめ！

ムリ…
どうすれば
いいの？！

感覚遮断の
魔法の維持が

ドッ

むにゅっ

ぐ

はっ

ズン

ハッ

ズン

ズン

ハッ

ハッ



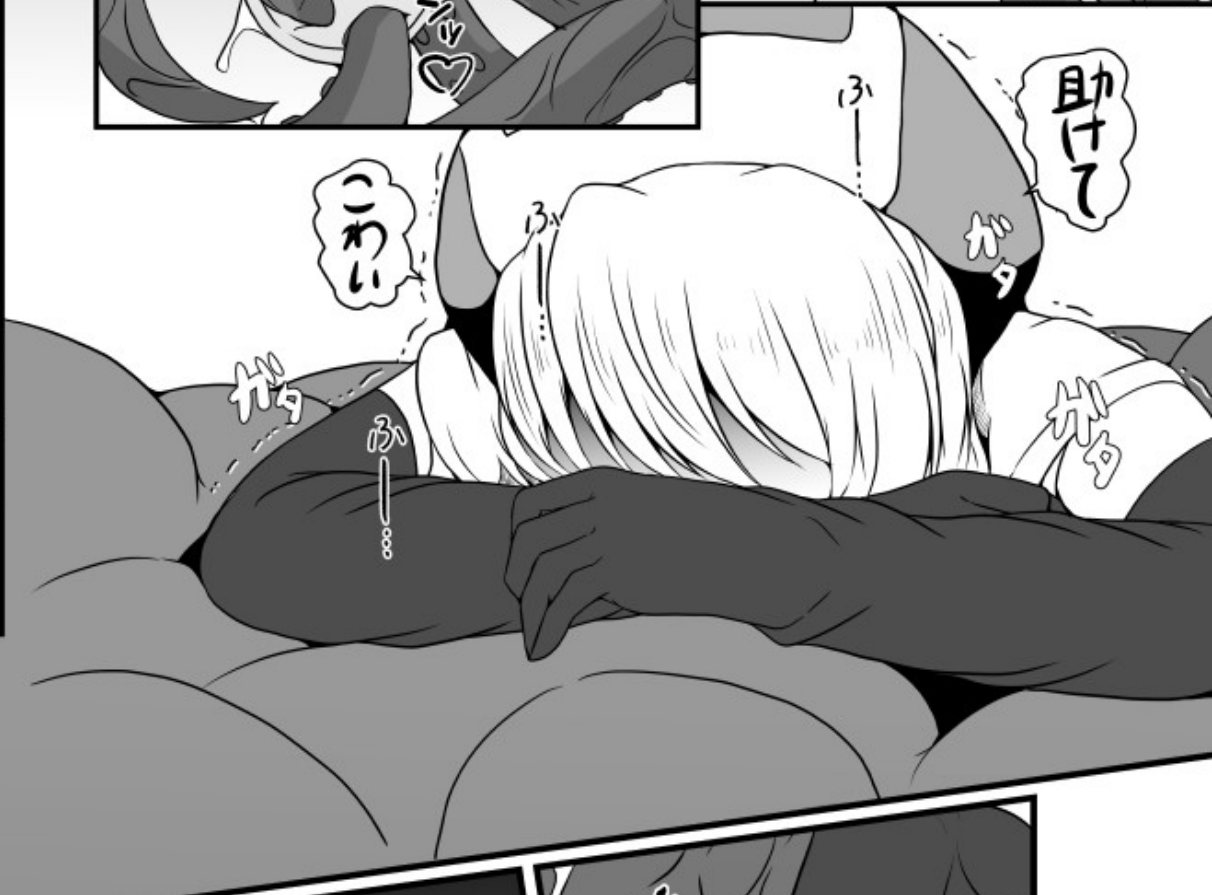
来ちゃうツ



来る



ダメ



助けて

ガタ

ガタ

ふー

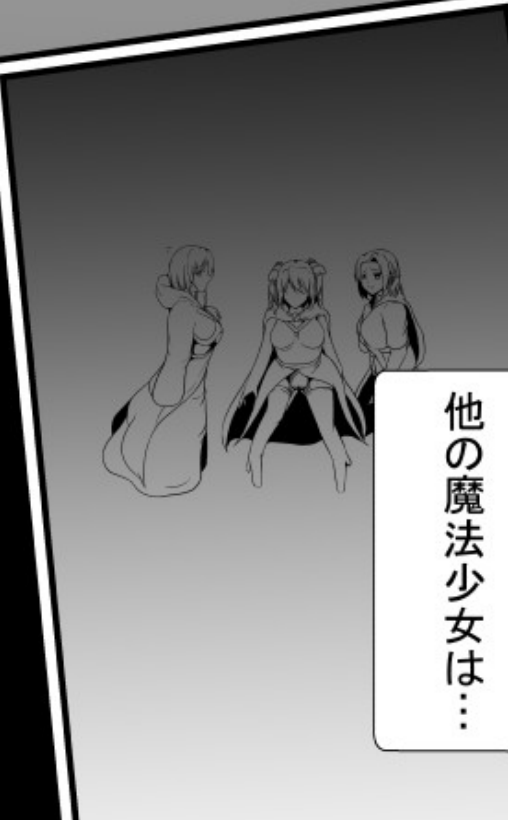
こわい

ガタ



お願い

誰でもいいから



他の魔法少女は…



あ、そっか



他の魔法少女とは
関わりがない

だから誰も助けに
来てはくれない



あたしのせいだ

ああいく

またいつちやうッ

おう



頭がおかしくなる

脳みそがバグる

あたしがもつと
他の魔法少女と
関わりを持つてさえいれば

こんな時に
きつと誰か助けに
きてくれたのかも

まあでも
もういつか

ため

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

はっ
はっ

まもりの
止まらない

キュン♡
キュン♡

キュン♡
キュン♡

キュン♡
キュン♡

キュン♡
キュン♡

頭がとろけるくらいに
気持ちいいんだもん

ああ、これが
妖魔なんだ

ずっと害虫だと思っていたのに

よっわあ♡
ほんと虫けら

はっ

はあ♡♡

あ

の

好き♡

それなのに……

こんなに
気持ちいいなんて
知らなかった♡

✱ 1/4 ♡

7/14

レ

走

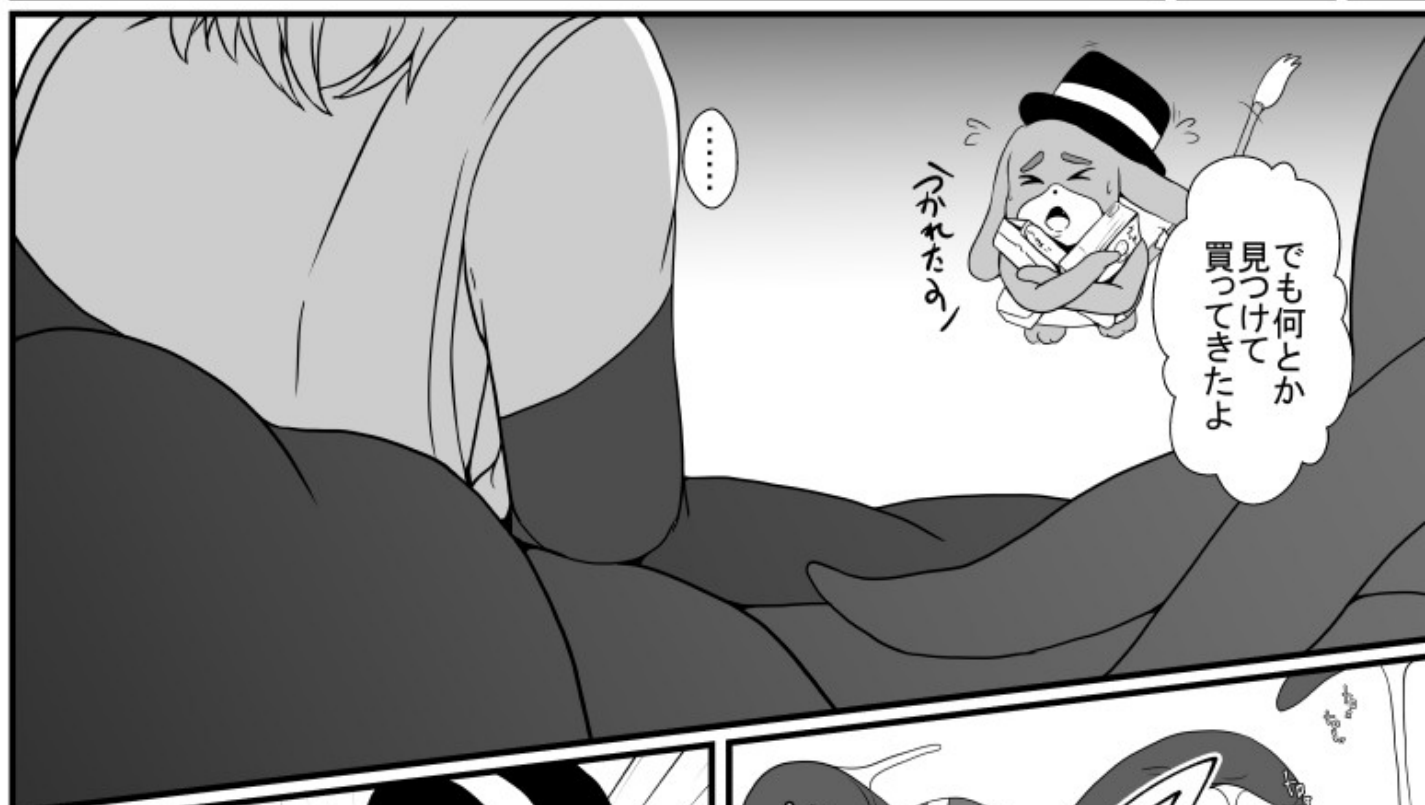




それから
一時間後

あ、しおねちゃん
遅くなってごめんね

色々と
探し回ったから
疲れたロム



しおねちゃん？

しおねちゃん！

どうし

ごめんね
ロム

でももういいの

ゴロ

ゴロ

ゴロ

だってあたしは
こんなにも

お腹いっぱい
なんだから♡

はっ♡

はっ♡
はっ♡

もうそろそろ
いらない♡

ゴロ

ゴロ

ゴロ

ゴロ

キニ♡

キニ♡

する

あは、もう夜明け

でも大丈夫だよ

あたしの体の中
にいれば
大丈夫♡

日中でも
活動できる♡

それにしても…

ああ、最高に
気持ちよかった

あたしはこんなのを
嫌っていたなんて♡

なんて
バカだったんだろ

だから

妖魔だけじゃなく
他の魔法少女たちとも
いっばい仲良くしなきゃね♡

まずはこの気持ちよさを
皆にも知ってもらわなきゃ♡

くすくす

嫌っているだけでは
ダメなのかも

